

2025年3月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年11月1日

上場会社名 北海道歯科産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7693

URL <https://www.hokusan-kk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山田 哲哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 神谷 康弘 TEL 011-813-5556

中間発行情報提出予定日 2024年12月11日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期中間期の業績 (2024年3月21日~2024年9月20日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,304	0.8	24	88.1	29	70.9	14	37.4
2024年3月期中間期	2,285	△0.1	12	△34.4	17	△35.7	10	△37.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	2.99	—
2024年3月期中間期	2.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	1,302	695	53.4	144.88
2024年3月期	1,413	683	48.3	142.39

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 695百万円 2024年3月期 683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	0.00	0.50	0.50
2025年3月期	0.00		
2025年3月期(予想)		0.25	0.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年3月21日~2025年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,850	0.3	63	△14.3	76	△15.5	50	△15.5	10.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期中間期	4,800,000株	2024年3月期	4,800,000株
2025年3月期中間期	一株	2024年3月期	一株
2025年3月期中間期	4,800,000株	2024年3月期中間期	4,800,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間財務諸表に関する注記	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化が進むなか、個人消費や訪日外国人の増加によるインバウンド需要の回復など、国内景気は穏やかな回復傾向となりました。一方で、中国経済は引き続き減速傾向にあるほか、ロシア・ウクライナや中東情勢等の地政学的リスクの解消が見通せないことなど、不安定な国際情勢を背景とする資源・エネルギー価格の高止まりは依然として継続しております。また、円安に起因した物価高騰における消費者マインドの基調判断は改善に足跡が見られ、国内景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、歯科関連業界におきましては、2024年4月～5月の歯科医療費が前年同期に比べ2.8%増となるなど、事業環境は緩やかな回復が見られました（厚生労働省ホームページ「最近の医療費の動向[概算医療費]-MEDIAS-令和6年度4月～5月」）。しかしながら、原材料価格の上昇による販売価格の見直しや、電気料金をはじめとした各種コストの高騰が重荷となっており、今後の経営環境は引き続き厳しい状況が予想されます。

このような外部環境に対応するために、当社はさまざまな取組みを進めてまいりました。

歯科器械の販売促進の取組みにおいては、前事業年度から継続して実施している歯科用デジタルレントゲン断層撮影装置のメーカーとの同行営業活動に加え、北海道内の各エリアでデジタル印象採得装置（口腔内スキャナー）に関するセミナーの開催などを実施しました。

また、審美歯科の需要の高まりを背景に関連商品の販売強化に取り組んだことにより、函館エリアをはじめとしてホワイトニング関連商品を販売する新規顧客の獲得が進みました。

これらの取組みにより、主力の歯科材料及び歯科器械の販売は堅調に推移しました。

当中間会計期間におきましては、患者の意識向上を目的とした活動も精力的に展開してまいりました。歯科医院の受付カウンターに電動歯ブラシや歯磨剤（歯磨きペースト）等の歯科医院専売品の予防商品を陳列する「予防商品山積み企画」を実施しました。

今後におきましても、引き続き歯科医院または歯科医療従事者の一助となる取組み及び地域歯科医療の発展に寄与する活動を行ってまいります。

2,304,292千円（前年同期比0.8%増）、営業利益は24,325千円（前年同期比88.1%増）、経常利益は29,680千円（前年同期比70.9%増）、中間純利益は14,353千円（前年同期比37.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末における、資産、負債及び純資産の状況は、次の通りであります。

(資産の部)

当中間会計期間末における総資産は1,302,939千円（前事業年度末比110,968千円減少）となりました。流動資産は1,039,381千円（前事業年度末比119,767千円減少）となり、これは主に売掛金が90,690千円減少及び流動資産の「その他」に含まれる未収入金が24,858千円減少したことによるものです。固定資産は263,557千円（前事業年度末比8,798千円増加）となりました。これは主にソフトウェア仮勘定が11,411千円増加したことによるものです。

(負債の部)

当中間会計期間末における負債は607,494千円（前事業年度末比122,921千円減少）となりました。流動負債は567,336千円（前事業年度末比128,149千円減少）となり、これは主に買掛金が83,491千円減少及び未払法人税等が23,217千円減少したことによるものです。固定負債は40,158千円（前事業年度末比5,227千円増加）となり、これは主に退職給付引当金が6,217千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当中間会計期間末における純資産は695,444千円（前事業年度末比11,953千円増加）となりました。これは中間純利益の計上14,353千円及び配当金の支払2,400千円により利益剰余金が11,953千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2024年5月1日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月20日)	当中間会計期間 (2024年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	383,437	371,736
受取手形	254	362
売掛金	590,049	499,358
商品	146,570	143,389
貯蔵品	1,862	1,145
前払費用	11,966	23,184
その他	25,574	787
貸倒引当金	△567	△584
流動資産合計	1,159,148	1,039,381
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	51,853	50,765
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	8,496	6,608
土地	64,177	64,177
リース資産(純額)	6,274	5,056
有形固定資産合計	130,801	126,607
無形固定資産		
ソフトウェア	863	393
ソフトウェア仮勘定	37,252	48,664
無形固定資産合計	38,116	49,057
投資その他の資産		
投資有価証券	7,133	7,133
出資金	10	10
保証金	28,340	27,340
保険積立金	35,414	40,473
長期前払費用	858	683
繰延税金資産	11,039	9,207
その他	3,044	3,044
投資その他の資産合計	85,840	87,892
固定資産合計	254,758	263,557
資産合計	1,413,907	1,302,939

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月20日)	当中間会計期間 (2024年9月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	506,268	422,777
1年内償還予定の社債	60,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	5,000	—
リース債務	2,329	1,980
未払金	38,852	36,422
未払費用	7,689	7,513
未払法人税等	28,656	5,439
未払消費税等	15,195	13,784
前受金	6,598	—
賞与引当金	19,372	18,763
その他	5,522	5,655
流動負債合計	695,485	567,336
固定負債		
リース債務	4,455	3,465
退職給付引当金	30,475	36,693
固定負債合計	34,930	40,158
負債合計	730,416	607,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,000	24,000
利益剰余金		
利益準備金	8,000	8,000
その他利益剰余金		
別途積立金	199,000	199,000
繰越利益剰余金	452,491	464,444
利益剰余金合計	659,491	671,444
株主資本合計	683,491	695,444
純資産合計	683,491	695,444
負債純資産合計	1,413,907	1,302,939

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)	当中間会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)
売上高	2,285,834	2,304,292
売上原価	1,937,987	1,944,197
売上総利益	347,847	360,095
販売費及び一般管理費	334,914	335,769
営業利益	12,932	24,325
営業外収益		
受取利息	3	23
受取配当金	90	75
受取手数料	3,591	4,522
その他	978	836
営業外収益合計	4,663	5,457
営業外費用		
支払利息	30	—
社債利息	202	102
営業外費用合計	232	102
経常利益	17,363	29,680
特別損失		
和解金	—	5,000
特別損失合計	—	5,000
税引前中間純利益	17,363	24,680
法人税、住民税及び事業税	1,232	8,494
法人税等調整額	5,681	1,832
法人税等合計	6,914	10,326
中間純利益	10,449	14,353

(3) 中間財務諸表に関する注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。